



5 石岡市



開催日及び開催頻度

月2回 月曜日
10:00~12:00

開催拠点 高浜小学校

代表者氏名 秋山 猛

1回の参加人数 18人

参加費 (1人1回あたり) 0円

広報方法
●チラシ(随時)
●市社協の広報誌(随時)

開催地域の様子

- サロンの開催場所である、高浜地区は、石岡市の南部に位置し、霞ヶ浦に面しています。昭和40年代までは、霞ヶ浦と恋瀬川の水運を利用した物資の集積地として栄え、商業も盛んでした。
現在は、高齢化と少子化に伴い、商工業の衰退と人口減少が著しく、高齢化が進んでいます。
- 同地区は、旧来の住宅地と一部新興住宅地が混在していますが、地域住民どうしの結びつきが比較的に残っています。

地域に公共交通機関がなく、高齢者の地域内の移動が困難であるため、高齢者の居場所や介護予防の手段としてミニサロンが大きな役割を果たしています。

“高浜小ミニサロン”に参加しませんか！ 子ども達の見守り、おしゃべりで楽しいひと時を

- 日時 月2回(第1、3月曜日)午前10時~午後0時
- 場所 高浜小学校
- 内容 ・花壇や校庭などの清掃
・お茶とおしゃべり
・健康体操(シルリハ体操)など
- ※子ども達との触れ合いや見守りを通して、地域の方との交流や高齢者の生きがい作り、地域の活性化を目指します。
- 参加費 無料
- ※参加することで、ボランティアポイント1個がもらえます。
5個たまると、市発行の商品券・施設券と交換できます。
- 参加申込み・問合せ
・高浜小学校(吉田教頭) 0299-26-3204
または
・石岡市社会福祉協議会 0299-22-2411

サロンに取り組む動機・サロンの将来像

- 開催地域は、公共交通機関がない上、高齢化と人口減少が進み、高齢者が地域で孤立することが懸念されます。
そのため、高齢者の居場所、交流の場としてのミニサロンの開設が不可欠ですが、単なる高齢者だけのサロンではなく、開設場所を小学校の空き教室を利用することによって、高齢者と子ども達の触れ合いを促進し、地域の活性化にも寄与したいと思います。
近い将来は、ミニサロンを地域住民全体の交流の場として発展させていきたいです。



サロン運営上の協力者

- いる
・石岡市社会福祉協議会、高浜小学校職員、区長、民生委員

連携先・協働先

- 活動地域の自治会(区長)、社会福祉協議会、小学校と連携しています。
- 自治会(区長)には、サロンへの参加者の募集を、区長を通して依頼しました(開設のチラシは、区長を通じて地区内配布しました)。
小学校には、開催場所の提供と児童との交流の機会を設定してもらいました。
- 交流内容は、学校の花壇整備、校庭の清掃、高齢者から児童に昔遊びの伝授等を行いました。
- 社会福祉協議会には、広報誌を活用したサロン活動内容の広報や、講師等の紹介、幹旋をお願いしました。

団体やサロンのPRポイント

- 本サロンは、高齢者のみの居場所づくりや交流の場としてばかりではなく、高齢者をはじめ地域住民の交流拠点となっています。
また、小学生と地域住民の触れ合いの場としても機能しています。
- サロン活動に加え、学校支援ボランティア的な存在になっており、教育関係者や地域住民からの信頼も厚いです。



運営費の確保方法

- 開設時の初期費用として、県社会福祉協議会の助成金を充当しました。
開設後は、活動資金を必要により参加者から徴収する予定です(令和元年度は徴収なし)。

サロンのウリ

- 本サロンは、他のサロンのように高齢者のみを参加対象としているのではなく、小学校(生)と高齢者、地域住民の交流の場としての活動を行っています。
また、開設場所が地区の小学校であることから、地域全体の交流の場としても発展させて行く予定です。小学校の空き教室を借用し小学生との交流についても実施中です。

◆助成金の活用によりパワーアップした活動

◆サロン活動で使える豆知識

◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- 助成金の活用により、校内整備に使用する道具類の購入ができ、参加者の活動を後押しできました。
- サロンはとにかく女性中心にかたよりがちですが、校内整備や子供たちとの交流事業等の活動を行っているため、男性の参加者も多く、地域全体の活性化にも寄与しています。
- これからのサロン活動は、男性を含めた地域全体の居場所づくりや地域貢献活動を取り入れた、高齢者の社会参加型に軸足を移していくことが大切であると思います。

